

# 2024年から介護施設のBCPが義務化されます

非常用発電機と省エネルギーを組み合わせて  
BCP対策のコストを利益に変えるご提案！

介護施設に多数の納入実績 GENERACガス発電機

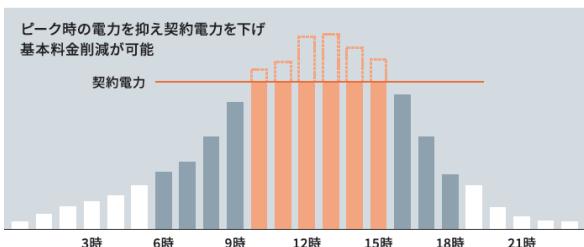
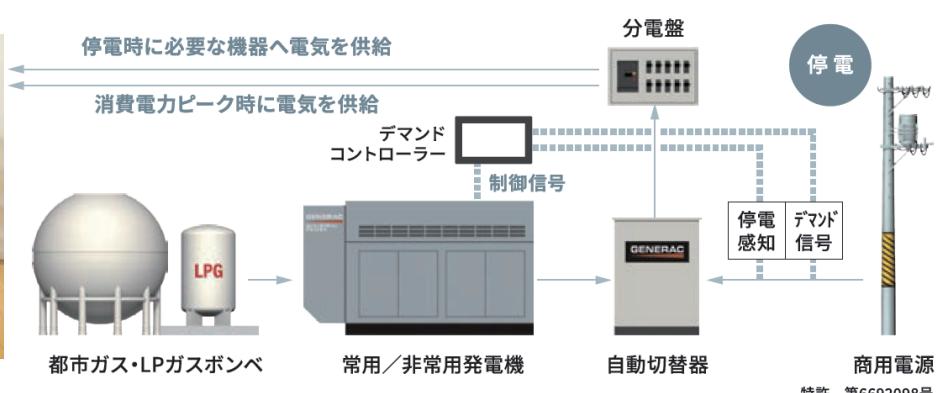


災害対策やBCPの趣旨は理解しても、稼働しない設備に対するコスト負担は納得し辛いものがあります。そこで、ほぼ稼働しない非常用発電機を常用で稼働させて電力ピークカットを行うとともに、省エネ対策によってエネルギーコストを削減し、「BCP対策のコストを利益に変える」提案を行います。

## 非常用発電機を使った電力ピークカットの仕組み



老人ホーム・介護施設



# 介護施設 BCP+ 省エネ 4つの追い風

- 100% 確定の需要 2024年4月よりBCP対策義務化
- 高齢者の増加による介護需要の伸び 2040年988万人
- 資源高や円安によるエネルギー価格高騰・電力不足
- 脱炭素・CO2削減の流れ 2030年までに46%削減

## GENERAC ガス発電機の強み

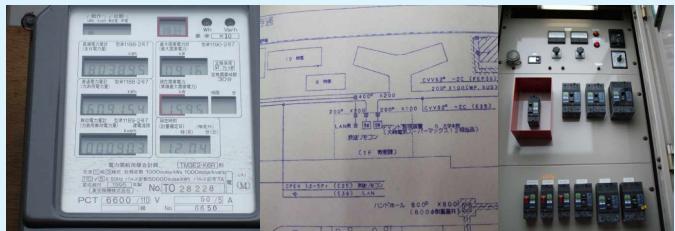
- 介護施設等への納入実績多数
- 非常用発電機 + 省エネで特許取得
- 補助金による施工実績多数
- 割賦・クレジット・リースも可能
- ガス以外の選択肢多数

(ディーゼル・CHP・バイオマス他)



## 省エネルギー診断施工の強み

- 省エネ診断・施工実績多数  
(市町村・大手ゼネコン・工場など)
- ガラス断熱塗料アレイガを活用
- 電力消費量の数値算出が可能
- 電気料金のシミュレーション可能
- 国内クレジットJSE登録審査員



電力消費量や電気料金のシミュレーションも可能  
「儲かる省エネ」の提案でコストが利益に変わります

スパンコンビニエンストア取扱事例



室内		室外	
外気温	22.0°C	外気温	24.4°C
室内温度	26.0°C	室内温度	24.4°C
室内湿度	68.7%	室外湿度	67.2%
室内CO <sub>2</sub> 濃度	1,000 ppm	室外CO <sub>2</sub> 濃度	350 ppm
室内照度	2,470 lux	室外照度	1,940 lux
室内換気回数	0.5回/分	室外換気回数	0.5回/分
室内CO <sub>2</sub> 濃度	1,000 ppm	室外CO <sub>2</sub> 濃度	350 ppm
室内照度	2,470 lux	室外照度	1,940 lux
室内換気回数	0.5回/分	室外換気回数	0.5回/分
室内CO <sub>2</sub> 濃度	1,000 ppm	室外CO <sub>2</sub> 濃度	350 ppm
室内照度	2,470 lux	室外照度	1,940 lux
室内換気回数	0.5回/分	室外換気回数	0.5回/分
室内CO <sub>2</sub> 濃度	1,000 ppm	室外CO <sub>2</sub> 濃度	350 ppm

京都中央信用金庫百萬支店・スパン取り付けによるコスト削減とCO2削減					
種別	現状	対策後	削減額	投資額	投資回収率
種別時間	台数	7.5kW	合計内	月額	内実績
空調機	14h	3	37.740	202.4	851.60
工事費	取付	1.6kW	合計内	内実績	内実績
	5	520.00	945.000	3.37	4.0

18年度エネルギー消費状況

電力消費量	1,319,673	kWh
ガス消費量	176,691	m <sup>3</sup>
電気料金	18,085,408	円
ガス料金	16,534,900	円
合計料金	34,620,308	円
二酸化炭素排出量	814	t-CO <sub>2</sub>

省エネギー対策効果

電力削減量	38,283	kWh	削減率	2.9%
ガス削減量	101,765	m <sup>3</sup>	57.6%	
削減電気料金	847,821	円	4.7%	
削減ガス料金	8,099,894	円	49.0%	
合計削減金額	8,947,715	円	25.8%	
削減二酸化炭素排出量	225	t-CO <sub>2</sub>	27.6%	

メンテナンス費用削減効果は別途

Step③

ファン・ポンプのインバータ化

排気用ファン(2段底面トルク特性)

●一般的なオペレーター機能

・モード選択: 2段 (ON/OFF)

・インバータ運転: FWD/REV 1.5~2.0A

・通常運転 (m/s)

平均供給電力 (kW)

電力供給率 (%)

・通常運転: 31.0 (日/日)

・電力供給率: 12.3 (円/kWh)

・電力供給率: 12.3 (